

山国川での3次元技術の展開と 地域づくりの息吹を訪ねる

山国川は福岡県と大分県の県境を流れる一級河川です。ここでは、豪雨災害を克服すべく、技術と社会の新たな取り組みが始まっています。治水工事の河岸の掘削では、自然の岩に近づけるICT工法を導入。かわまちづくりではメタバースを活用。3次元最先端技術の成果を、現地で観察、体験します。また、郷土料理の継承、山城再発見、自伐型林業、ジビエと自然共生の暮らしの潮流を伺います。



柿坂地区のICT工法 自然の岩に近づけた掘削



山国橋

主催／公益社団法人 土木学会西部支部

令和5年(2023)3月11日(土) 10:30~16:30 (集合8:00・19:00帰着)

集合場所／博多駅筑紫口 資料代／1,000円 定員／20名 土木学会CPD認定プログラム

山国川流域ナビゲーター 吉崎 雄一氏

講師協力 国土交通省九州地方整備局 インフラDX推進室 建設専門官 房前 和朋氏
下毛の里 自伐型林業研究会事務局長 福田 祐一氏
平田城跡保存会会長 緑 秀夫氏

タイムスケジュール

- 8:00 集合(博多駅筑紫口)
- 8:30 出発 10:30 コアやまくに着
- 10:30 講演「自伐型林業の取り組み」
- 11:30 昼食(コアやまくに 里カフェ)
- 12:30 柿坂地区 3次元河床掘削ICT工法見学
- 13:15 平田城&平田集落観察 講演「平田城と集落の紹介」
- 14:46 黙祷(東日本大震災)
- 14:50 耶馬溪橋、青の洞門見学 洞門パティオにて休憩
- 15:30 山国川メタバースと現地の比較
- 16:30 東九州道上毛 ICより帰路
- 19:00 解散(博多駅筑紫口)



郷土食



自伐型林業



メタバースによる親水空間の整備案の提示



耶馬溪橋



諸3次元技術の融合や活用

※スケジュールは若干前後する可能性があります。

※注意事項／当日は悪路を歩くため、動きやすい服装でご参加ください。

お問い合わせ

土木学会西部支部 担当主査 清野 E-mail: seino@civil.kyushu-u.ac.jp

公益社団法人 土木学会西部支部

主催 〒810-0041 福岡市中央区大名2-4-12 CTIビル1F
http://www.jsce.or.jp/branch/seibu/

本講習会は土木学会CPD認定プログラムです(JSCE23-0229)。なお、CPD取得には、申込後にご案内するアンケート(Google Formを予定)への回答が必須となります。また、土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。他団体が運営するCPD制度に関する内容については回答いたしません。

